



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東名

上場会社名 名糖産業株式会社
コード番号 2207 URL <http://www.meito-sangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島 寛志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 山崎 潔

TEL 052-521-7111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	15,807	6.5	248	—	726	679.3	660	376.5
27年3月期第3四半期	14,836	5.5	△397	—	93	△54.2	138	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 2,556百万円 (△3.7%) 27年3月期第3四半期 2,654百万円 (25.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	39.26	39.09
27年3月期第3四半期	8.25	8.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	55,383	40,921	73.7
27年3月期	51,972	38,701	74.2

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 40,795百万円 27年3月期 38,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	22.00	22.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	2.1	100	—	500	122.7	500	671.0	29.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	21,265,000 株	27年3月期	21,265,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	4,432,007 株	27年3月期	4,464,375 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	16,818,860 株	27年3月期3Q	16,797,698 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格の下落によりエネルギーコストが低下するなかで、雇用や個人消費が底堅く推移し、企業業績が改善して緩やかな景気回復が続きました。しかし、国内においては先行き不安による家計の生活防衛意識が根強く、海外では中国や新興国の景気減速などにより、経済は不確実性を増す状況となりました。

当社グループの中核事業の一つである菓子・食品の市場におきましては、食品の品質や安全性に対する消費者意識が高まる一方で、高い原材料コストが企業収益を圧迫して、厳しい事業環境が続きました。

こうした情勢のもと、当社グループは、商品の安全性確保と品質の向上のため品質管理体制の強化に引き続き注力するとともに、市場環境を見据えた高付加価値商品の提供ならびに積極的な営業活動の展開により、売上規模の拡大と収益力の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて6.5%増の15,807百万円となりました。営業利益につきましては、数値計算上の差異に伴い退職給付費用が一時的に増加しましたが、売上規模の拡大と事業活動の効率化などにより248百万円となりました。前年同期は397百万円の営業損失でありました。また、経常利益は、営業利益の改善により前年同期と比べて679.3%増の726百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、特別利益に投資有価証券売却益181百万円を、特別損失に固定資産除売却損38百万円を計上しました結果、前年同期と比べて376.5%増の660百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

食品事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、主力の菓子部門は「プレゼントキャンペーン」などの販売促進活動を展開しましたところ、売上が好調に推移して増収となりました。チョコレート類は、主力ブランドの「アルファベットチョコレート」などのファミリータイプの商品が好調に売上を伸ばして増収となりました。キャンディ類は若干の増収となりました。

粉末飲料部門は、「香り高いミルクココア」や「スティックメイト フルーツアソート」などが伸長して増収となりました。

主として九州地区で製造・販売している冷菓部門は、自社商品、受託商品ともに好調に推移して増収となりました。

そのほか、連結子会社の株式会社エースカーrierは、積極的な商品開発や営業活動を展開しました結果、主力のパウダー類、ゼリー類がともに伸長して増収となりました。

これらの結果、食品事業の売上高は前年同期に比べ6.4%増の13,991百万円となりました。営業利益につきましては、原材料コストなどが利益の圧迫要因となりましたが、売上高の増加などにより556百万円となりました。前年同期は10百万円の営業損失でありました。

化成品事業

酵素部門につきましては、海外を主な市場としており、円安の追い風を受けるなか、販路拡大を目指した営業活動を展開しました結果、チーズ用凝乳酵素「レンネット」および脂肪分解酵素「リパーゼ」は好調に推移して、増収となりました。

また、薬品部門につきましても、医薬品、X線フィルムなどの原料用の「デキストラン」などが売上を伸ばして、増収となりました。

これらの結果、化成品事業の売上高は前年同期に比べ9.0%増の1,602百万円となりました。営業利益につきましては、売上高の増加などにより117百万円となりました。前年同期は13百万円の営業損失でありました。

不動産事業

不動産事業につきましては、賃貸物件のうち一部の契約が平成26年6月で終了したことなどにより、売上高は前年同期に比べ3.0%減の213百万円となり、営業利益は前年同期に比べ4.2%減の80百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,151百万円増加し、9,926百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が971百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,258百万円増加し、45,456百万円となりました。これは、保有する株式の株価の上昇などにより投資有価証券が2,492百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ3,410百万円増加し、55,383百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ501百万円増加し、5,135百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が378百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ689百万円増加し、9,326百万円となりました。これは、繰延税金負債が832百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,190百万円増加し、14,461百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,219百万円増加し、40,921百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1,830百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

個人消費に力強さが欠けるなか、高い原材料コストなど厳しい事業環境が続いておりますが、当社グループにおきましては、今後も売上規模の拡大や事業活動の効率化に努め、収益力の向上に取り組んでまいります。現時点では通期の連結業績予想につきまして、平成27年5月14日に公表いたしました数値を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,815	1,612
受取手形及び売掛金	3,954	4,925
有価証券	649	751
商品及び製品	958	1,042
仕掛品	393	414
原材料及び貯蔵品	829	1,074
その他	196	138
貸倒引当金	△21	△33
流動資産合計	8,775	9,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,489	4,272
その他(純額)	6,530	6,394
有形固定資産合計	11,019	10,666
無形固定資産		
	66	66
投資その他の資産		
投資有価証券	31,997	34,489
その他	191	311
貸倒引当金	△78	△78
投資その他の資産合計	32,110	34,723
固定資産合計	43,197	45,456
資産合計	51,972	55,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,093	2,472
1年内返済予定の長期借入金	369	174
未払法人税等	34	105
返品調整引当金	7	8
その他	2,127	2,374
流動負債合計	4,633	5,135
固定負債		
長期借入金	637	506
繰延税金負債	5,219	6,051
役員退職慰労引当金	16	18
退職給付に係る負債	2,445	2,507
その他	318	241
固定負債合計	8,637	9,326
負債合計	13,271	14,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,313	1,313
資本剰余金	76	76
利益剰余金	32,790	33,064
自己株式	△8,541	△8,479
株主資本合計	25,638	25,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,011	14,842
退職給付に係る調整累計額	△86	△21
その他の包括利益累計額合計	12,925	14,821
新株予約権	137	125
純資産合計	38,701	40,921
負債純資産合計	51,972	55,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	14,836	15,807
売上原価	10,600	10,676
売上総利益	4,236	5,130
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,781	1,929
給料手当及び賞与	1,075	1,069
退職給付費用	61	122
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
貸倒引当金繰入額	27	11
減価償却費	48	50
その他	1,637	1,697
販売費及び一般管理費合計	4,633	4,882
営業利益又は営業損失(△)	△397	248
営業外収益		
受取利息	12	10
受取配当金	397	476
持分法による投資利益	43	15
その他	78	13
営業外収益合計	533	514
営業外費用		
支払利息	16	11
固定資産除売却損	22	24
その他	3	0
営業外費用合計	42	36
経常利益	93	726
特別利益		
投資有価証券売却益	-	181
新株予約権戻入益	112	-
特別利益合計	112	181
特別損失		
固定資産除売却損	-	38
製品回収廃棄損	23	-
特別損失合計	23	38
税金等調整前四半期純利益	182	869
法人税、住民税及び事業税	7	192
法人税等調整額	36	16
法人税等合計	43	208
四半期純利益	138	660
親会社株主に帰属する四半期純利益	138	660

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	138	660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,526	1,830
退職給付に係る調整額	△11	64
その他の包括利益合計	2,515	1,895
四半期包括利益	2,654	2,556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,654	2,556

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	化成品事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,146	1,470	219	14,836	—	14,836
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,146	1,470	219	14,836	—	14,836
セグメント利益又は損失(△)	△10	△13	83	59	△456	△397

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	化成品事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,991	1,602	213	15,807	—	15,807
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,991	1,602	213	15,807	—	15,807
セグメント利益	556	117	80	754	△505	248

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。